



2020年5月1日

各 位

会 社 名 株式会社サンエー化研
代表者名 代表取締役社長 山本 明広
(JASDAQコード: 4234)
問合せ先 執行役員管理本部長兼経理部長 近江 剛
T E L 03-3241-5702

特別損失及び営業外費用の計上に関するお知らせ

新型コロナウイルスの感染症拡大は終息が見えない状況が続いており、世界経済の先行きは不透明な状況となっております。これにより当社がおかれる事業環境も厳しさを増しております。このような状況下、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）において、下記の通り特別損失及び営業外費用を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

（減損損失）

当社グループの固定資産について収益性の低下に伴い「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失691百万円（個別財務諸表では580百万円）を特別損失に計上いたします。

（関係会社株式評価損及び関係会社出資金評価損）

連結子会社に対する株式及び持分法適用関連会社に対する出資金については、実質価額が著しく低下したことから「金融商品に関する会計基準」に基づき当社個別財務諸表において関係会社株式評価損44百万円及び関係会社出資金評価損1,060百万円を特別損失に計上いたします。

なお、関係会社株式評価損及び、関係会社出資金評価損は連結上では消去されるため連結財務諸表上の計上はありません。

（持分法による投資損失）

持分法適用関連会社の固定資産について減損処理をいたしますので、連結財務諸表ではこの損失額を持分法による投資損失に含めて営業外費用として計上いたします。なお、この損失を含めた計上金額は577百万円であります。

（関係会社貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額）

連結子会社及び持分法適用関連会社に対する貸付金に対して貸倒引当金191百万円（個別財務諸表では451百万円）を計上すると共に、金融機関からの借入債務に対する保証履行による損失が発生した場合に備えて債務保証損失引当金250百万円（個別財務諸表では390百万円）を特別損失に計上いたします。

業績予想への影響

2020年3月期の業績（連結・個別）に与える影響につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

以上